

協育による中津の子ども未来創造事業(令和7年度)【案】

～地域ぐるみで子ども、学校を見守り、育む安全・安心な地域づくりを目指して～

各学校・PTA
学校運営協議会

情報の共有

CS

校区ネットワーク会議

放課後児童クラブ
○適切な遊び・生活の場



公民館・コミュニティセンター

(館長＝「協育」コーディネーター)

学校教育活動

学校支援(全小中学校)
なかつスクスクプロジェクト

- 学習支援活動
- 学校行事支援
- 環境整備
- 安全見守り活動
- 学校図書館支援 等

要請

- 校区ネットワーク会議の開催
- 「協育」コーディネーターの配置
- 学校や子ども教室の支援要請の検討
- 家庭教育支援活動
- 子どもを取り巻く学校生活、地域情報の共有と課題解決に向けた協働の取り組み
- 学校運営協議会(CS)との効果的な連携

情報の共有

要請

放課後子ども教室

未来創生塾(学びの教室)
4教室 4小学校

- 小学生学習支援



小学生チャレンジ教室
16教室19小学校

- 体験活動
- 交流活動



家庭教育支援(1カ所)

- 子育て講座
- 専門員の支援

学びのススメ土曜塾
(10ヶ所10中学校)

- 中学生学習支援

依頼

支援

自治委員会、学校関係者、PTA、退職教員、婦人会、老人会、民生児童委員、更生保護司会、食生活改善推進協議会、まちづくり協議会、青少年健全育成協議会、公民館利用者、読み聞かせグループ、個人、NPO、企業、各種団体 等

期待
効果

- ①継続的、総合的な子ども支援の体制の確立
- ②学校教育活動の一層の充実
- ③安全・安心な地域づくり
- ④学習成果の還元と生きがいづくり
- ⑤地域、家庭の教育力向上
- ⑥放課後対策
- ⑦「生きる力」の育成